

令和元年度
図書館評価

令和2年8月
岐阜県図書館

I 令和元年度アクションプランの取組状況

(統計データは、令和2年3月31日現在)

1 社会的課題解決の支援

(1) 暮らしの安心のための支援

① 健康・医療分野への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
図書館で学ぶ医療講座の実施 〔企画振興係〕	岐阜大学医学部附属病院等の医療機関と連携し、がん、心疾患、脳卒中、整形外科関係の疾患等、県民の関心が高い疾病に関する医療講座を図書館で開催する。	【取組実績】 8/1、8/7、8/23 と全3回の中学生向け講座「がん医療」を開催した。参加者計24名。 <第1回> 岐阜大学医学部附属病院を会場とし、医師・看護師・薬剤師の講演やドクターヘリの見学を行った。 <第2回・第3回> 図書館を会場とし、自分のテーマを決めて図書館の資料などを使って「がん」について調べ、発表を聞き合うことで、「がん」についての知識や理解を深めた。 <成果物の展示> 9月に楽書交流サロンで生徒の発表作品を展示した。 【成果・課題・今後の方針】 参加した生徒のアンケートでは、満足度100%であった。知識を増やすだけでなく、周りへ伝えることや将来のがん検診受診にもつながる取り組みとなった。2年度も引き続き中学生向けの講座を行うと共に、県民向けの講座も開催できるよう調整する。
健康医療に関する情報提供の推進 〔調査相談係〕 〔企画振興係〕	県立看護大学図書館や県内公立図書館と連携し、パスファインダーを作成する。	【取組実績】 前年度に作成した大腸がんのパスファインダーをウェブサイト公開し、健康医療情報コーナーでの配布を開始した。 また、9月の「がん征圧月間」に合わせて、県内公共図書館全館で共通テーマ資料展示「もっと知ろう がんのこと」を実施した。 【成果・課題・今後の方針】 2年度は、胃がんのパスファインダーを作成する。 がん相談支援センターやがん診療連携拠点病院と連携し、県内公共図書館全体で「がん」の啓発に取り組むことができた。

ひきこもり関連事業の推進 〔調査相談係〕	岐阜県精神保健福祉センターと共催でひきこもり関連事業（当事者の居場所事業、ひきこもり講座）を当館で開催する。	【取組実績】 <ひきこもり居場所事業「ららの森」> 毎月1回開催した。各回2～6名程度参加。 <ひきこもり講座> 9/26「ひきこもり支援から考える、「生」に直撃する“支援”」 参加者143名 【成果・課題・今後の方針】 精神保健福祉センターによると図書館と連携した取り組みは全国でも例がない事例であり、ひきこもり当事者の外出やコミュニケーションの機会となっていることから、2年度も月1回実施する。
健康医療情報コーナーの充実 〔調査相談係〕	がんを中心に健康医療分野の資料の更新を図る。	【取組実績】 健康医療情報コーナーに、病名の五十音順分類表を掲示するとともに、健康・医療関連資料を224冊購入した。 電子書籍についても、健康医療関連の資料を182点購入した。 県総合医療センターのがん患者サロンに設置する関連資料を250冊購入し、同サロンには3月末までに計4回、各回120冊程度を入替・設置した。 【成果・課題・今後の方針】 利用者アンケートから、コーナーが認知され一定の利用もあるので、引き続き資料の収集に努める。 がん患者サロンで県図書館の図書を利用できることが利用者間の口コミで利用が広がっているとのことから、2年度も継続する。

② 障がい児者・福祉関係者、特別支援教育への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
発達障害関係者のための出前図書館の実施 〔調査相談係〕	岐阜県発達障害者支援センターのぞみが主催する各種講座の会場で関連図書を展示し、受講者の貸出・閲覧の利用に供する。	【取組実績】 センターが主催する「家族のための基礎講座」「家族のための学習会」の会場で実施した（6回）。のべ30名、のべ84冊貸出。 8月にはセンターが主催する発達障がい支援者向け研修にて、マルチメディアDAISY体験会を実施した。 【成果・課題・今後の方針】 毎回、受講者の多くが図書を利用することから、2年度も継続する。

特別支援学校における図書館活動の推進 〔調査相談係〕	特別支援学校を巡回する県立学校司書への情報提供を推進するとともに、岐阜盲学校への出前おはなし会等を実施する。	【取組実績】 特別支援学校の訪問は、県教育委員会の「県立学校図書館支援事業」の一環として係長級学校司書が行い、各校の資料の収集や図書館管理システムの操作、データ作成など、業務や運営に関して助言を行った。係長級学校司書が受講する研修に出向き、マルチメディア DAISY や LLブックなどの障がい者用資料を紹介した。 岐阜盲学校等にて、出前ブックトークを実施した。(7/12、1/23、1/29) 【成果・課題・今後の方針】 特別支援学校を巡回する「県立学校図書館支援事業」は2年度も実施されるため、特別支援学校で活用できる所蔵資料やサービスの紹介等、情報提供を継続する。 出前おはなし会等は、依頼を受けて2年度も実施する。事業報告を当館ウェブサイト公開し、情報提供を行う。
障がい者・高齢者向け資料の充実 〔調査相談係〕	音訳図書、高齢者向け紙芝居等、当事者向けの資料のほか、福祉関係者、特別支援教育関係者向けの関連図書を収集する。	【取組実績】 DAISY 図書等 33 点を購入。学校図書館職員及び小・中学校教員の研修の際に、マルチメディア DAISY について紹介した。 【成果・課題・今後の方針】 引き続き収集に努めるとともにマルチメディアDAISY等、所蔵資料の周知に努める。

③ 子育て世代・子育て支援関係者への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
子育て支援事業の開催 〔図書利用係〕	父親の育児参加や子育て世代の図書館利用を促す目的で「パパと過ごす図書館」を実施する。	【取組実績】 「パパと過ごす図書館」を全6回実施した。大人94名子ども82名、のべ176名が参加した。 ・4/28「お父さんお母さんのための読み聞かせ講座」 参加者：大人15名、子ども9名 ・5/26「手あそび・歌あそびの会」 参加者：大人21名、子ども13名 ・7/21「布絵本ワークショップ」 参加者：大人13名、子ども11名 ・8/3「科学ワークショップ」 参加者：大人7名、子ども8名 ・8/10「夏休み図書館探検」 参加者：大人16名、子ども22名 ・10/19「木のおもちゃで遊ぼう」 参加者：大人22名、子ども19名 【成果・課題・今後の方針】 当館を利用したことがない7名の参加もあった。子育て世代の図書館利用のきっかけとなるよう、2年度も6回程度開催する予定である。
子育て支援図書コーナーの充実 〔図書利用係〕	子育てに関する資料及び児童図書、児童図書研究室資料を購入し、充実させる。	【取組実績】 子育て世代・子育て支援関係者向けの資料を新規で199冊購入した。 【成果・課題・今後の方針】 現在設置している県内市町村の子育てに関するチラシ・パンフレットを確認し、新版を収集する。

④ 法律・司法手続き分野への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
岐阜県弁護士会との連携事業の実施 〔図書利用係〕	岐阜県弁護士会との連携により、定期的に法律に関する相談会等の事業を実施する。	【取組実績】 奇数月の第2日曜日に開催した。定員は4組であるが毎回定員を越える申込みがあった。 【成果・課題・今後の方針】 アンケートでは、9割以上の相談者が「大いに参考になった」「参考になった」と回答しており、高い満足度を得ている。 第3回相談会で当日キャンセルがあったため、以後キャンセル待ちを設けた。 2年度は相談会の回数を年8回に増やし、より多くの方が参加できる機会を設ける。

⑤ 人権教育啓発への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
人権教育・啓発に関する事業の実施 〔企画振興係〕	県人権施策推進課との連携により、人権教育・啓発に関する事業を実施する。	【取組実績】 8/2 学校現場で活かせる LGBTs の子どもたちへの対応方法等について、人権教育の視点から解説する「生き合いセミナー2019」を開催した。参加者 135 名。 【成果・課題・今後の方針】 2 年度も引き続き、人権教育・啓発に関する講演会を開催する。

⑥ 外国人県民への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
外国人向け資料の充実 〔資料係〕	ブラジル、フィリピン、ベトナム人向け新聞・雑誌を新規購入する。	【取組実績】 中国、ブラジル、フィリピン、ベトナム人向けの新聞や雑誌を購入し、外国人県民へのサービスの充実を図った。(新聞 3 紙、雑誌 4 誌) このうち、中国、ベトナムの雑誌については、両国からの留学生が在籍する岐阜大学図書館に、バックナンバーを貸出した。 図書は日本文化の紹介やビジネスマナー、日本語学習に関する資料など、中国語 17 冊、ブラジル・ポルトガル語 86 冊、タガログ語 19 冊、ベトナム語 17 冊を新規購入した。 【成果・課題・今後の方針】 2 年度も継続して購入し、資料を充実する。岐阜大学図書館への雑誌の貸出についても継続する。

(2) 地域の活性化や仕事への支援

① ビジネス支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
「仕事」を応援する講座の実施 〔企画振興係〕	行政機関や産業支援関係団体と連携して講座を開催し、講座プログラムの中で図書館のビジネス支援サービス案内と見学会、データベース体験会等を実施する。	【取組実績】 ハローワーク、日本政策金融公庫、ソフトピアジャパン、県産業経済振興センター、担い手育成支援センターとそれぞれ事業を共催し、各事業の中でビジネス支援サービスを案内した。また、希望者には事業終了後にコーナー見学、データベース実演を実施した。 【成果・課題・今後の方針】 ビジネス支援サービスの案内を行った共催事業の参加者は、合計913名であった。今後も共催事業を誘致し、サービスの案内を行う。

ビジネスライブラリアンの育成 〔企画振興係〕	ビジネス支援図書館推進協議会主催の育成講習会に職員を派遣するとともに、県内公共図書館に岐阜県図書館の実践を紹介し、県内図書館でのビジネス支援啓発に努める。	【取組実績】 ビジネスライブラリアン講習会の修了生は平成 30 年度末で 6 名（他所属への異動 1 名含む）となり、2 月中旬にも司書 2 名を派遣した。 当館で開催した司書等研修会第 2 日目に、ビジネス支援図書館推進協議会の常世田良理事長（立命館大学教授）を講師に迎え、ビジネス支援サービスを含む公共図書館のサービスについての研修を行った。当館職員を含む県内公共図書館等の職員 48 名が参加した。 【成果・課題・今後の方針】 今後も引き続きビジネスライブラリアン講習会をはじめとするビジネス支援関係研修に職員を積極的に派遣するとともに、関連研修の開催、案内等により県内図書館でのビジネス支援サービス向上に努める。
-----------------------------------	--	--

② 学校教育への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
教材研究資料の出前図書館の実施 〔郷土・地図情報係〕	県総合教育センターで実施している県内教員対象の研修・講座内で教材研究資料を展示し、受講者の貸出・閲覧の利用に供する。	【取組実績】 県総合教育センターで実施している県内教員対象の研修・講座内で教材支援コーナーの紹介を行った（11/11,2/18）。 また、8 月に県総合教育センターとの連携事業として、センターの図書・教育資料室で借りた図書を地元の公共図書館で返却できるサービスを開始した。3 月末までに 307 冊が公共図書館を通じて返却された。 【成果・課題・今後の方針】 図書館ウェブサイトでの広報や機会をとらえての教員への PR などを行い、併せてコーナー資料の充実を図る。また、県総合教育センターの返却サービスは、センターで研修を受講した教員が活用しており、今後も継続する。

③ サポーター活動への支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
サポーター（ボランティア）活動の推進 〔図書利用係〕 〔調査相談係〕	本の修理、絵本の読み聞かせ、音訳、花飾り等のボランティア活動を支援する。	【取組実績】 サポーターグループごとに個別研修会を実施した（おはなし・外国絵本は合同）。おはなしサポーター・外国絵本サポーター合同研修会は6名参加。一般サポーター研修会は10名参加。視覚障がい者サービス協力者月例研修会は毎回20名程度参加。 各サポーター活動実績は次のとおり。 <一般サポーター> 本の修理冊数 1,825 冊 6 版ラベル張替 140 冊 本のクリーニング 729 冊 返却図書の排架 155 回 <おはなしサポーター> おはなし会の開催 36 回 616 名 <外国語絵本サポーター> 英語などのおはなし会 7 回 125 名 <視覚障がい者サービス協力者> 音訳タイトル数 214 タイトル <花飾りサポーター> 生け花 43 回 【成果・課題・今後の方針】 個別研修会では活動内容に直結した内容により資質向上に役立てることができた。 図書館サービスの情報の共有化と相互理解を図るために、サポーター等全体交流会を 2/11 に開催。

2 郷土を知り学ぶ機会の創出

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
「ぎふ清流の国文庫」の充実 〔資料係〕	「関ヶ原合戦」「杉原千畝」「航空宇宙産業」「郷土作家」「世界遺産」「木育」等、県特有財産の関連資料を購入し充実させる。また「明智光秀」に関する資料を収集し、新たに見出しをつける。	【取組実績】 「明智光秀」コーナーを新設し、関連図書 105 冊を購入した。このほか、関ヶ原合戦 101 冊、杉原千畝 9 冊、航空宇宙産業 98 冊、郷土作家 103 冊、世界遺産 27 冊、木育 14 冊、計 457 冊を購入した。 今年度購入資料と元から所蔵していた資料を合わせた「ぎふ清流の国文庫」の総冊数は 4,811 冊。 特に「明智光秀」については観光企画課と連携し、のぼり旗、敷布などの提供を受けてコーナーを設けた。 【成果・課題・今後の方針】 今後も県政や時流にあったテーマを選び、引き続き充実を図る。特に「明智光秀」に関する資料について幅広く収集する。

地図資料・郷土資料のデジタル化 〔郷土・地図情報係〕	引き続き、地図資料のデジタル化とホームページでの公開を行うとともに、システム更新に向け、郷土資料のデジタル化を推進する。また資料のオープンデータ化を推進する。	【取組実績】 郷土資料 41 タイトル、地図資料 51 タイトルのデジタル化を実施し、郷土資料の過年度デジタル化分 46 タイトルとあわせてウェブサイト公開した。さらに郷土資料 85 タイトルのデジタル化作業を実施した。 【成果・課題・今後の方針】 郷土資料・地図資料のデジタル化の継続と利活用の推進を図る。
郷土作家トークイベントの開催 〔企画振興係〕	地元放送局と連携して郷土作家によるトークイベントを開催し、テレビ放映等を通じて郷土の魅力を県民に伝える。	【取組実績】 岐阜県出身で脚本家・映画監督の北川悦吏子氏のトークショーを 7 月 7 日に開催した。定員 300 名のところ 500 名を超える参加応募があり抽選を行った。トークショーに合わせ、当館で所蔵する北川氏の著作等の展示や、北川氏が脚本を担当した NHK 朝のドラマ「半分、青い。」に関連した五平餅等の販売を行った。本事業は岐阜放送との共催で、トークショーの様子は 8 月 14 日にテレビ放送した。 【成果・課題・今後の方針】 県内外から幅広い年齢層の参加があり、イベント参加者層の開拓ができた。2 年度も若い世代と図書館をつなぐ企画を打ち出す。
小島信夫文学賞授賞式・講演会の開催と関連展示の実施 〔企画振興係〕 〔郷土・地図情報係〕	小島信夫文学賞の会と連携して授賞式と講演会を開催し、関連資料の展示を実施する。	【取組実績】 ウェルカムコンサート、授賞式に続き、岐阜県出身作家の堀江敏幸氏と文芸評論家の清水良典氏との対談講演会を行った。終了後には出演者のサイン会を実施、また本事業にあわせて「小島信夫展」を開催するなど、郷土作家とその作品に親しむ場を提供することができた。参加者 260 名。 【成果・課題・今後の方針】 3 年度予定の第 11 回授賞式・講演会に向けて、文学賞の会及び県担当課と連携し、役割分担を明確にして講演会等の準備を進める。

おとなのための岐阜学講座 の開催 〔郷土・地図情報係〕	岐阜大学等から講師を招き、全 3 回にわたり、ふるさと岐阜の 魅力を紹介する講座を開催す る。	【取組実績】 岐阜について学ぶ講座を全 3 回開催した。 7/13「明治維新と大垣藩」 講師：清水進氏 （大垣市文化財保護協会会長） 参加者 180 名 （岐阜県郷土資料研究協議会と共催） 8/25「森田草平の『煤煙』の<故郷>」 講師：林正子氏（岐阜大学教授） 参加者 54 名 9/22「郡上一揆の作品化をめぐって」 講師：田澤晴子氏（岐阜大学准教授） 参加者 45 名 【成果・課題・今後の方針】 ふるさと岐阜への関心・愛着を喚起す るきっかけとなった。引き続き講座を開 催する。
ふるさと岐阜 古地図散歩 の開催 「岐阜県の街道」 〔郷土・地図情報係〕	当館所蔵の古地図を手に「関ヶ 原」「岐阜」等、岐阜県内に残る 街道に関連した地で、歴史の痕 跡を探しながら郷土について学 ぶ。	【取組実績】 岐阜県の街道と宿場に関する古地図を 活用し全 3 回開催した。 9/22「中山道太田宿界隈のお宝発見」 参加者 20 名 10/13「御鯨街道に行く」参加者 18 名 11/17「近江から美濃へ、中山道に行く」 参加者 13 名 【成果・課題・今後の方針】 ふるさと岐阜への関心・愛着を喚起す るきっかけとなった。引き続き事業を開 催する。
鹿児島県立図書館との連携 事業の実施 〔企画振興係〕	鹿児島県立図書館と連携し、原 口泉館長講演会、パネル展示、両 県の関連図書展示、観光パンフ レット展示等の事業を実施す る。	【取組実績】 「岐阜と薩摩の絆パネル展Ⅱ」9 月 15 日～10 月 20 日、原口泉氏講演会（9 月 15 日）参加者 250 名。また、2 月に鹿児島県 立図書館でも岐阜県出身の現代作家を紹介 する展示を開催した。 人的交流として、岐阜と薩摩の絆展Ⅲ の開催と 2 年度鹿児島県立図書館での交 流事業実施に向けて資料調査・打ち合わ せのため司書 1 名を鹿児島県立図書館へ 派遣した。 【成果・課題・今後の方針】 取り寄せた鹿児島県の観光パンフレッ トの在庫がなくなり追加補充を依頼する ほど好評で、鹿児島に関心の高い方が多 かった。 今後は 2 年度の交流事業実施に向け、 引き続き両館で連携して所蔵資料等の効 果的な活用を図る。

3 世界に開かれた交流の場の創出

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
海外情報・海外教育コーナーの充実 〔調査相談係〕	語学学習用資料や外国文化等に関する資料の充実を図り、利用促進のために多読講座を開催する。	【取組実績】 5月に英語多読講座を開催した。40名参加。高等学校教員向けに英語多読授業に関する講座も同日に実施し、8名参加。 また、外国語資料や日本語学習に関する資料があることをPRするチラシを作成し、県国際交流センターのほか日本語学校、大学、公立図書館に配布した。 【成果・課題・今後の方針】 岐阜県多文化共生推進基本方針に基づく情報提供を充実するため、今後も継続して収集する。
ICTを活用した英語の電子書籍出版講座の開催 〔調査相談係〕	スマートフォンやタブレットを使用してICT技術と英語の習得を目指し、英語で電子書籍を出版する講座を一般向けに開催する。	【取組実績】 8～12月にかけて開催した（全10回）。のべ51名参加。 【成果・課題・今後の方針】 6名の受講者のうち3名が期間中に電子書籍を出版した。 本事業は平成28年度から開始し、参加者数はのべ489名。多数が参加し、一定の成果があったと考えられることから、令和元年度をもって事業を終了する。
「外国文化に触れる交流会」の開催 〔調査相談係〕	留学生や国際交流員等を講師に迎え、小学生を対象とした「教えて！海外のこと」、中学生以上を対象とした「外国文化を知る講座」を開催する。	【取組実績】 「教えて！海外のこと」のべ77名参加。 「外国文化を知る講座」のべ89名参加。 【成果・課題・今後の方針】 小学生対象の講座は2年度も開催する。 一般対象の講座は、館全体では他にも「おとなのための岐阜学講座」「楽習会」等を開催していることから、対象を中学生・高校生世代に変更し、若年層が外国文化に触れる機会として開催する。
フランス・オ＝ラン県との交流事業の実施 〔調査相談係〕	オ＝ラン県立図書館と図書の交換を行い、交換した図書やアルザスの文化等を紹介する「フランス・アルザスコーナー」を充実する。	【取組実績】 フランス・アルザス展（パネル展）を開催した（11/6～12/1）。 12月末、オ＝ラン県立図書館から絵本（35冊）の寄贈を受けた。今後、閲覧室入り口で展示予定。 【成果・課題・今後の方針】 2年度もオ＝ラン県を紹介するパネル展を開催し、その際、オ＝ラン県立図書館から寄贈された絵本を紹介予定。

4 中核図書館としての基盤強化と連携推進

4-1 基盤強化

(1) 資料の収集・保存

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
課題解決支援に必要な資料の重点収集〔資料係〕	課題解決支援を推進するために関係分野の最新資料を重点的に収集する。	【取組実績】 重点収集として以下のとおり計 2,460 冊を購入した。 ・子育て支援 199 冊 ・障がい・福祉・特別支援教育 249 冊 ・健康・医療 224 冊 ・ビジネス支援 145 冊 ・学校支援 102 冊 ・木育 14 冊 ・海外情報 614 冊 ・ぎふ清流の国文庫 445 冊 ・ティーンズ 391 冊 ・企画・イベント 77 冊 また、電子書籍も 743 点購入した。 ・ビジネス支援 474 点（地場産業関係を含む） ・健康・医療 182 点 【成果・課題・今後の方針】 今後も重点収集に関わる資料を購入し、課題解決支援、関連コーナーの充実を図る。 関係分野について電子書籍での提供も引き続き行う。
各分野の専門家による蔵書評価の計画的な実施と資料収集、除籍への反映〔資料係〕	各分野について、順次、専門家に依頼して蔵書評価を実施し、選書や除籍に反映する。	【取組実績】 8 月 1 日に「いじめ・青少年問題」関係分野 1,374 冊の蔵書評価を、岐阜県教育委員会 学校安全課の職員（2 名）に依頼し実施した。 児童・青少年問題、家庭と学校、生徒指導など、提示のあった分野について 82 冊を収集した。 【成果・課題・今後の方針】 2 年度は「林業」の分野を予定しており、今後も蔵書評価の結果をもとに、資料の収集等に反映する。
資料が探しやすい棚づくり〔図書利用係〕	閲覧室の配列の見直しを行い、資料が探しやすい棚づくりを行う。	【取組実績】 分類から外れた位置にあった 59 料理等の排架場所を見直した。 32 法律、49 医学、59 料理等、9 文学、文庫に小見出しを作成した。 【成果・課題・今後の方針】 分類通りの排架、一部小見出しも作成され、見やすく探しやすくなった。 開架部分の小見出しを作成し、今後全分類に設置する予定。

(2) 情報サービスの強化

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
図書館ウェブサイトでの有用なデータベース等の紹介 〔企画振興係〕	書誌情報システム更新に合わせて、図書館ウェブサイトの内容を一新し、有用なデータベースやウェブ情報への案内を充実させる。	【取組実績】 12月のシステム更新に合わせてウェブサイトのリニューアルを実施した。課題別ページの種類を増やす(4種→9種)ことで、データベースを含む各種情報へアクセスしやすくするとともに、各ページの内容を充実させた。 【成果・課題・今後の方針】 常に有用な情報を提供するために、新たな情報の追加やリンク切れの確認などの継続的なメンテナンスを行っていく。

(3) 環境整備

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
施設・設備の維持管理工事の実施 〔管理調整係〕	経年劣化した施設・設備を改修するため、県有施設中長期保全計画に基づきエントランスロビー等の特定天井及び多目的ホールの音響・照明等設備改修工事を実施する。 また、来館者の利便性向上を図るため、隣接地に美術館と共用の地上駐車場を整備する。	【取組実績】 エントランスロビー及び多目的ホールの特定天井の改修、地上駐車場の整備並びに多目的ホールの音響・照明等設備改修を行った。 【成果・課題・今後の方針】 特定天井の耐震補強改修工事により、被災時の利用者及び職員の安全を確保した。 地上駐車場の整備、多目的ホールの音響・照明等設備改修により、利用者の利便性が向上した。
図書館書誌情報システムの更新 〔企画振興係〕	書誌情報システムを更新するとともに、セキュリティの強化やマイナンバーカード対応を行い、次年度(2020年4月1日)から新システムを稼働させる。	【取組実績】 12月にシステム更新を実施した。新たに、情報漏洩を防ぐためのシステム構成の見直しや端末のセキュリティ強化、マイナンバーカード対応端末の増設を行った。 【成果・課題・今後の方針】 新規追加分を含めシステム更新を円滑に行うことができた。
アウトリーチサービスの充実 〔企画振興係〕	来館が困難な県民へのアウトリーチサービスとして、紺野美沙子名誉館長による朗読会を岐阜市以外の県内地区で開催する。	【取組実績】 当館での名誉館長による朗読会開催(11/3)に続いて、翌4日に中津川市にて朗読会を開催した。広報段階から参加者対象地域を分け、両日とも各地域から多くの人が参加できるよう努めた。 【成果・課題・今後の方針】 アウトリーチ事業については県内図書館からの要望があったもので、今回定員600名を超える参加申し込みがあるなど地域での関心の高さが伺えた。今後も引き続き遠隔地での朗読会開催を企画する。

電子書籍サービスの開始 〔資料係〕	アウトリーチサービスの充実、 情報格差解消のため電子書籍提供サービスを新規導入する。調査研究用及び重点分野の電子書籍を購入する。	【取組実績】 7月7日に紀伊國屋書店学術電子図書館「KinoDen（キノデン）」のサービスを開始し、令和2年度は4,744件の利用があった。（1日平均約39件） ビジネス支援 293点、健康・医療 182点、地場産業 181点、法律 57点、辞典・事典 30点の743点のコンテンツを提供している。 【成果・課題・今後の方針】 図書館総合展で岐阜県図書館の電子書籍について事例発表を行うとともに、「KinoDen」作成の導入図書館の閲覧ランキングでは、当館が1位であることが発表された。（横浜市、11/14） 2年度は、今年度の分野に加え、新たに海外情報や障がい・高齢福祉に関する分野を購入し、コンテンツの拡充を図る。
----------------------	---	---

（４）情報発信

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
情報発信力の強化 〔企画振興係〕	県政記者クラブへの資料配布や情報誌への情報提供、イベントカレンダーの配布を通して情報発信力を強化し、図書館の魅力を多くの県民に伝える。	【取組実績】 図書館から県政記者クラブへの資料配布を54件行った結果、新聞に57件、情報誌に9件掲載され、テレビに9件、ラジオに3件放送された。イベントカレンダーを年2回発行し、メールマガジンを月1回配信した。 【成果・課題・今後の方針】 図書館の取り組みを県民に広く周知するため、積極的な広報活動を行った。今後も図書館が実施するイベントや事業を多くの県民に伝えるため、各種メディアを活用した広報に努める。

図書館ウェブサイトのスマートフォン対応とアクセシビリティの向上 〔企画振興係〕	書誌情報システム更新に合わせて図書館ウェブサイトスマートフォンに対応させるとともに、障がい者や高齢者等が不自由なく利用できるような対応を行う。	【取組実績】 12月にウェブサイトをリニューアルし、パソコン、タブレット、スマートフォンなどの情報端末の画面サイズに合わせて使いやすいレイアウトに変わる形式（レスポンシブデザイン）に変更した。 ウェブサイトの音声読み上げ、色変換（背景色の変更や白黒反転）など、視覚による認識が困難な方が閲覧しやすい機能を追加したほか、外国人の方向けにやさしい日本語のページを増設し、ひらがな・ローマ字のふりがなを付与する機能も追加した。 また、これまではHTMLソースを編集できる職員のみで行っていたウェブページの作成・編集について、CMS（コンテンツ管理システム）を導入し、誰でも作業できる環境とした。 【成果・課題・今後の方針】 ウェブサイトのリニューアルにあわせて、誰もが使いやすいウェブサイトとするために、当館ウェブサイトのアクセシビリティ方針を策定した。今後は、CMS作成マニュアルを順守し、デザインの統一やアクセシビリティの維持・向上に取り組む。
--	--	--

（５）子どもの読書活動の支援

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
岐阜県子どもの読書活動推進計画（第４次）策定に係る支援 〔図書利用係〕 〔企画振興係〕	県環境生活部県民文化局文化伝承課、県教育委員会等と連携して、第４次計画の策定を支援する。	【取組実績】 策定の検討委員会にオブザーバーとして出席するとともに、素案の作成補助を行った。 【成果・課題・今後の方針】 策定後は計画に基づいて取り組むとともに、第４次計画の公共図書館としての役割を周知はもとより、計画の実現に向け、県内公共図書館に働きかけることとし、公共図書館長トップセミナー及び司書等研修においても第４次計画施策の説明を行う。また、岐阜県公共図書館協議会の共同事業「スタンプラリー」についても若年層中心の事業展開を計画する。

児童図書研究室資料を活用した情報提供や利用促進〔図書利用係〕	児童図書研究室の利活用を促すため、大学等と連携して「児童図書研究室講座」を開催する。	【取組実績】 「児童図書研究室活用講座」を開催し、児童図書研究室資料を大学の講義で使用している岐阜女子大学講師から、県内公共図書館の職員等に対して、活用方法の講習を行った。(11/15) また、岐阜女子大学附属図書館と児童図書研究室資料の活用等を進める相互協力協定を締結予定。同日、締結を記念し、同大学副学長・図書館長を招いて講演会を開催予定だったが中止となった。 【成果・課題・今後の方針】 「児童図書研究室活用講座」には43名の参加があった。2年度も引き続き、児童図書研究室の利活用促進のため活用講座を開催する。また、岐阜女子大学附属図書館との協定に基づき、大学の講義での資料の活用や職員相互の交流につとめる。
中高生を対象とした展示の開催〔図書利用係〕	中高生の図書館利用を促すため、中高生を対象としたテーマ展示やビブリオバトルに関連した図書の展示を行う。	【取組実績】 中高生が関心をもつテーマ展示（「チャレンジ」「読書感想文おすすめ本」「目指せ！優勝!!中京学院大中京高校」「宇宙（そら）」「ビブリオバトル関連本」「winter（冬）」）を1～2か月に1度実施した。 【成果・課題・今後の方針】 ビブリオバトル関連展示は、展示資料全てが貸出につながった。2年度も継続する。
学校図書館支援と学校司書育成の強化〔企画振興係〕	県総合教育センターと連携して学校司書向け研修を開催するとともに、係長級学校司書による学校図書館支援事業を推進する。	【取組実績】 教育センターで開催された学校司書向け研修に講師を派遣したほか、岐阜県図書館協会との共催で当館を会場に「特別支援学校と学校図書館」をテーマとして研修を開催した。 係長級学校司書8名が県立学校（特別支援学校を含む）の学校図書館をのべ89回訪問し、各校の学校図書館の運営・事務について助言を行った。支援を行う学校司書が集って情報共有や今後の支援について検討する会議を4回開催した。 【成果・課題・今後の方針】 当館で開催した研修の満足度は約96%。2年度も有意義な研修となるように計画する。また、県立学校図書館支援事業についても、各係長級学校司書による支援を推進し、会議等の運営を行う。

4-2 連携推進

(1) 関係機関との連携

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
県文化施設との連携による 文化事業推進 〔企画振興係〕	博物館、美術館等と連携して、企画展示や秋祭り等の事業を実施する。	【取組実績】 <博物館> 1 連携展示「岐阜の山城調査」 入場者数 5,532 名 ・関連講演会「山城調査の楽しみ」 参加者 237 名 ・関連ワークショップ「甲冑を学ぼう」 参加者 70 名（内子ども 26 名） 2 連携展示「清流長良川」1/18～3/15 入場者数 2,295 名 ・関連講演会 2/2 「ぼくが川漁師になったわけ」 参加者 53 名 ・関連ワークショップ 2/16 「川のお魚ワークショップ」 参加者 50 名（内子ども 29 名） <美術館> ・アーティストインミュージアム 宮田篤+笹萌恵 Meets 岐阜県図書館 公開制作および作品展示 入場者数 1,286 名 <文化財保護センター> ・発掘調査報告会 参加者 86 名 ・サテライト展示「食べる、つくる、たくわえる」1/11～3/8 入場者数 4,199 名 <文化の森の秋祭り> 11/3 参加者 16,000 名 【成果・課題・今後の方針】 内容や形態を変えて展示を行うことで、関連講演会に多数参加してもらったり、何度も制作に加わってもらったりと、新たな来館者を生む機会となった。 2 年度も引き続き、展示と関連して講演会やワークショップを開催する。

連携協定を結ぶ大学等との 連携事業開催 〔企画振興係〕	岐阜大学、県立看護大学、 IAMAS、放送大学岐阜学習セン ター等と連携した事業を効果的 に実施する。	【取組実績】 <岐阜大学共催事業> ・公開講座「楽習会」 年7回、参加者数のべ171名、 平均満足度95.7% ・「ことばしらべをしてみよう」 参加者数26名、満足度96.0% <IAMAS共催事業> ・「大人のためのブックトーク」 年5回、参加者数のべ111名 平均満足度95.7% ・「清流の国ぎふ・おすすめの1冊コンク ール表彰式・ブックトーク」 12/21 参加者数57名 <放送大学岐阜学習センター共催事業> ・アレルギー医療について 7/6 参加者数100名 【成果・課題・今後の方針】 いずれの事業においても90%を超える 満足度を得ることができ、参加者からも 好評であった。各回のアンケート結果を 参考にしつつ、2年度も引き続き共催事業 を実施する。
-----------------------------------	--	---

（２）県内市町村図書館等との連携

取組	具体的内容	取組実績と成果・課題・今後の方針
県内図書館等との意見交換 実施 〔企画振興係〕	県内公共図書館との地区別意見 交換会、公民館図書室巡回と意 見交換会を実施する。	【取組実績】 <公立図書館との意見交換会> 7/10 可茂地区 9/19 東濃地区 9/27 美濃地区 10/8 飛騨地区 2/5 西濃地区 2/18 岐阜地区 <公民館図書室巡回、意見交換会> 10/31 可茂地区意見交換会 （坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、 八百津町、東白川村） 11/19 白川村 12/19 笠松町 【成果・課題・今後の方針】 各館の課題や運営相談について回答・ 意見交換し、質問事項については後日資 料等を提供した。情報共有することが今 後の図書館運営に有効となるため、各館 とは連絡を密にして情報収集をする。

県内公共図書館共同事業の実施 〔企画振興係〕	県内公共図書館共同事業や共通テーマ展示等を実施する。	【取組実績】 共通テーマ資料展示として、5月に「生物多様性」、9月に「がん予防啓発」を実施した。共通事業として、スタンプラリー「清流の国ぎふの図書館をめぐるろう・本を借りよう 2019」を開催した。 【成果・課題・今後の方針】 各館の事情によるが、利用者の反応は概ね良好だった。2年度も引き続き実施する方向で調整するとともに、スタンプラリーはアンケート結果を踏まえ、若年層中心の実施について検討する。
県内公共図書館職員向け研修会や講師派遣の実施 〔企画振興係〕	研修会開催や講師派遣により、県内公共図書館職員の資質向上と意識改革を図る。	【取組実績】 県内公共図書館職員を対象とした研修会では、図書館の所管や図書館業務の基礎に関する研修をはじめ、館内トラブルの法的対応など、幅広いテーマを設定した研修を実施した。ブックトークや子どもの本の読み聞かせ等の出前講座を実施し、当館職員が出向いて講義を行った。 （児童関連 13 件、地図関連 11 件、その他 6 件） 【成果・課題・今後の方針】 今後も参加者の要望や読書バリアフリー法などの動向をふまえたテーマの設定及び講師の選定を行い、県内図書館職員の技能向上に寄与する。また、当館職員による講習の内容充実を図るため、日々の自己研鑽に努める。

令和元年度評価指標

1 基本指標

	指標	実績等	H29	H30	R1	前年比
資料収集	資料費（万円）	実績	7,000万円	7,000万円	7,295万円	104%
	（図書購入費）		4,638万円	4,638万円	4,310万円	93%
	（電子書籍費）		0	0	464万円	—
	新規購入冊数（冊）	実績	13,957冊	15,848冊	14,186冊	90%
	電子書籍購入点数（点）		0	0	724点	—
利用統計	入館者数（人）	実績	545,144人	550,198人	514,681人	94%
	新規登録者数（人）	実績	3,545人	5,219人	5,167人	99%
	貸出冊数（冊）	実績	418,432冊	391,285冊	353,052冊	90%
	県内相互貸借定期便による資料流通冊数（冊）	目標	22,000冊	22,000冊	22,000冊	
		実績	21,105冊	22,212冊	21,389冊	96%
		達成率	96%	101%	97%	
	レファレンス件数（件） （所蔵・口頭を除く）	目標	8,000件	6,500件	5,800件	
		実績	5,765件	5,594件	5,023件	90%
達成率		72%	86%	87%		
サービス満足度	窓口サービス満足度（％）	目標	100%	100%	100%	
		実績	99.6%	97.1%	94.1%	97%
		達成率	99.6%	97.1%	94.1%	
	レファレンス満足度（％）	目標	100%	100%	100%	
		実績	97.6%	93.3%	96.1%	103%
		達成率	97.6%	93.3%	96.1%	

2 運営方針の指標

	指標	実績等	H29	H30	R1	前年比
1 社会的課題解決の支援 （１）暮らしの安心のための支援	健康医療情報コーナー資料貸出冊数（冊）	目標			15,000冊	
		実績	14,116冊	15,016冊	13,947冊	93%
		達成率			93%	
1 社会的課題解決の支援 （２）地域の活性化や仕事への支援	ビジネスライブラリアン講習会修了 司書累積人数（人）	目標			7/18人	
		実績	4人	6人	8/18人	133%
		達成率			114%	
2 郷土を知り学ぶ機会の創出	郷土資料、古地図のデジタル化資料 アクセス件数（件）※	目標			20,000件	
		実績	—	—	2,099件	—
		達成率			10%	
3 世界に開かれた交流の場の創出	海外情報、海外教育コーナー資料貸 出冊数（冊）	目標			9,100冊	
		実績	8,090冊	9,767冊	10,891冊	112%
		達成率			120%	
4-1 基盤強化 （１）資料の収集・保存	課題解決支援に必要な重点資料収集 冊数（冊）	目標			2,600冊	
		実績	2,777冊	2,252冊	2,498冊	111%
		達成率			96.1%	
4-1 基盤強化 （２）情報サービスの強化	図書館ホームページアクセス件数 （件）	目標	335,000件	317,000件	330,000件	
		実績	309,569件	326,316件	373,372件	114%
		達成率	92.4%	102.9%	113.1%	
4-1 基盤強化 （３）環境整備	電子書籍アクセス件数（件）	目標			1,800件	
		実績	—	—	7,407件	—
		達成率			412%	
4-1 基盤強化 （４）情報発信	県図書館がメディアに取り上げられ た件数（件）	目標			85件	
		実績	75件	91件	77件	85%
		達成率			91%	
4-1 基盤強化 （５）子どもの読書活動の支援	学校向けセット文庫貸出冊数（冊）	目標			3,500冊	
		実績	3,328冊	3,412冊	3,223冊	94%
		達成率			92%	
4-2 連携推進 （１）関係機関との連携	他機関との連携事業件数（件）	目標			110件	
		実績	92件	119件	122件	103%
		達成率			111%	
4-2 連携推進 （２）県内市町村図書館等との連携	図書館職員向け研修会の参加者数 （人）	目標			620人	
		実績	551人	665人	766人	115%
		達成率			124%	

開館日数	285日	283日	270日	95%
------	------	------	------	-----

※ 郷土資料、古地図のデジタル化資料アクセス件数は、システム更新後の令和2年1月分から集計できるようになった。